



みやぎの木づくり運動

みやぎ材 利用のススメ

〈みやぎ材活用事例集〉VOL.18



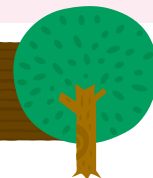
宮城県

みやぎの木づくり運動

～身近なところから県産材を使おう～



宮城県内の「木育」活動



「木育」とは…

『木育』は、子どもをはじめとするすべての人が、「木と触れ合い、木に学び、木と生きる」取組みを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる、豊かな心を育むことを目的としています。

また『木育』では、木と五感で触れ合うことを通じて、人や自然に対する「思いやり」や「優しさ」を育むことや、身近な人や木で遊び、木に学び、モノを作る経験を通じて楽しさや喜びを共感し、地域や社会、産業への関心に繋げることを目指しています。

県では、さらなる森林保全や林業振興を進めるため、これまで以上に『木育』活動の普及を推進していきます。

01

みんなで広げる「木育」活動推進事業を活用した「木育」のようす

県では、民間団体等が行う木育活動の経費の一部に対して支援を行っています。



みやぎの木づくり運動シンボルマーク

みやぎの「M」をモチーフに、水と緑に恵まれた豊かな県土から生まれた県産材を利用した木製品をアピールする県民の姿がデザインされています。



02 民間事業者と連携した木育の取組み

県とイオンモール新利府北館が連携し、県内の事業者の皆さまにご協力をいただきながら木育の取組みを行いました。

第1弾

令和5年7月23日(日)

内容:ズレンガ体験
協力:(一社)南三陸YES工房

第2弾

令和5年9月18日(月)

内容:ズレンガ体験、木製むすび丸キーリング製作&山のおはなし
協力:宮城県林業振興協会、(一社)南三陸YES工房

第3弾

令和5年11月18日(土)

内容:鳥の巣箱づくりワークショップ
協力:(一社)南三陸YES工房、(公財)日本野鳥の会宮城県支部

第4弾

令和5年12月16日(土)

内容:みやぎのいろいろな木を使ったワークショップ、オリジナルカード立て&マグネットづくり
協力:登米町森林組合、宮城県木材協同組合

第5弾

令和6年1月20日(土)

内容:みやぎの森の木々にふれる木口ストラップ、みやぎの木でいろいろつくってみよう!
協力:(株)佐久、南三陸森林管理協議会

第6弾

令和6年2月17日(土)

内容:木育パーク(ズレンガ体験、みやぎの木でいろいろつくってみよう!)、木製品販売
協力:宮城県林業振興協会、(一社)南三陸YES工房

第1弾



第2弾



第3弾



第4弾



第5弾



第6弾



03

みやぎ木づかい表彰 ～令和5年度県産材利用促進功労者表彰～

県では、毎年9月から11月までを「県産材利用推進月間」と定めて、木材利用の促進に関する様々な取組を行っています。その取組のひとつとして、毎年度県産材を積極的に供給又は利用し、若しくは県産材の利用拡大に顕著な功績のあった個人や団体に対して「県産材利用促進功労者」として、感謝状を贈呈しております。

令和5年11月22日(水)に開催された、「木づかい表彰」において、「東北ボーリング株式会社」、「栗駒高原森林組合」、「みやぎ登米農業協同組合」の3団体を表彰しました。



04

第17回みやぎ児童・生徒「木工工作」コンクール

かけがえのない森林を後世に引き継ぐためには、時代を担う子供達に身近な森林や木材の良さを知ってもらうことが重要なため、毎年、みやぎ児童・生徒「木工工作」コンクールの後援を行っております。

今年度は、県内の小・中学校から173点もの応募が有り、それぞれ小学校低・中・高学年・特別支援及び中学校の部門毎に審査し、計19点について入賞となりました。

令和5年11月18日(土)には、宮城木材文化ホールにおいて表彰式が行われました。

なお、最優秀賞(県知事賞)を受賞した作品については、全国大会に出展されます。



低学年の部最優秀賞作品「もりのピアノ」



高学年の部入賞者の皆さん

県産材利用サステナブル住宅 普及促進事業（新築住宅支援）

県では、地球温暖化防止や林業・木材産業等の活性化を促進するため、県産材を一定以上使用した新築住宅の構造材や内装木質化へ支援を行っています。

01 M邸

- 所在地／仙台市泉区
- 延べ面積／123.79㎡
- 木材使用量／構造：23.8㎡（うち県産材22.2㎡）
内装：3.4㎡（うち県産材2.6㎡）
- 特徴／家族皆の健康を考えて辿り着いた、県産杉無垢材や自然素材をふんだんに使用した安心・安全な住まい。四季の自然を満喫できる広大なウッドデッキも、県産材を使用しています。



02 I邸

- 所在地／仙台市泉区
- 延べ面積／149.46㎡
- 木材使用量／構造：24.2㎡（うち県産材21.6㎡）
内装：5.4㎡（うち県産材2.7㎡）
- 特徴／県産材の杉を中心に木材をふんだんに使用した住宅に建築主様にも大満足していただきました。ZEH仕様で断熱・気密性能も良く、住み心地も快適な家が完成しました。



03 S邸

- 所在地／栗原市高清水
- 延べ面積／101.43㎡
- 木材使用量／構造：20.8㎡（うち県産材16.2㎡）
内装：6.9㎡（うち県産材6.8㎡）
- 特徴／現しの太い梁や勾配天井が、新しさの中に古民家のような懐かしさを醸し出すS邸。ダイニングキッチンから広がる大きな吹き抜けで、家中どこでも家族の存在を感じられる温かな住まいです。



県内外における県産材のPR

01

WOOD COLLECTION2023 「JAPAN Re WOOD」



- 開催期間／令和5年8月18日(金)～20日(日)
- 会場／東京ビッグサイト(東京都江東区)
- 出展団体／宮城県木材協同組合、登米市森林管理協議会、南三陸森林管理協議会
- 内容／県産木製品のPR及び展示商談等

02

みやぎの木製品展2023



- 開催期間／令和5年10月2日(月)～27日(金)
- 会場／県政広報展示室(行政庁舎18階)
- 出展団体／みうら家具(株)、(一社)南三陸YES工房、津山木工芸品事業(協組)、IRia、(株)佐久、木のおもちゃ いつき、登米町森林組合、(株)KURIMOKU、宮城県CLT等普及推進協議会
- 内容／県産木製品の展示PR

03

WOODコレクション(モクコレ)2024



- 開催期間／令和6年1月11日(木)～12日(金)
- 会場／東京ビッグサイト(東京都江東区)
- 出展団体／宮城県木材協同組合、宮城県CLT等普及推進協議会、登米市森林管理協議会、南三陸森林管理協議会
- 内容／県産木製品のPR及び展示商談等

04

国産木材の魅力発信拠点MOCTION



- 開催期間／令和6年1月18日(木)～30日(火)
- 会場／国産木材の魅力発信拠点MOCTION(東京都新宿区)
- 出展団体／宮城県木材協同組合、登米市森林管理協議会、南三陸森林管理協議会
- 内容／県産木製品のPR及び展示商談等

宮城県産木材を活用した建築物の施工例

01 みやぎ登米農業協同組合本店・東部なかだ基幹支店



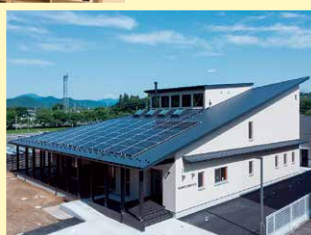
- 事業者／みやぎ登米農業協同組合
- 所在地／登米市中田町石森
- 延べ面積／2,646.15㎡
- 木材使用量／779.0㎡
- 特徴／地域材を積極的に活用する方針で新設を計画し、製材を組み合わせてコストを抑える方法として「束ね柱」、「重ね梁」、「重ね肘木」の架構と車知栓（しゃちせん）とビス接合による16mの無柱空間を確保しました。材料の調達に当たっては、「材工分離方式」としFSC-FM認証を取得している「登米市森林管理協議会」と木材利用に関する協定を締結し、地域材（認証材）の利用促進に貢献しました。また、地域に根ざした「寄り合い」をテーマに住民が集い、憩いの場となるホールを配置するなど地域のシンボルとして期待されます。



02 塚田電気工事株式会社



- 事業者／塚田電気工事株式会社
- 所在地／仙台市青葉区上愛子
- 延べ面積／458.55㎡
- 木材使用量／138.72㎡
- 特徴／本建物は、太陽の熱や光、風といった自然エネルギーを利用するパッシブデザインを取り入れているほか、高断熱や地中熱利用の空調、LED照明などによる省エネルギーに加えて太陽光パネルによる再生可能エネルギーを蓄電池やEV車に充放電して効率よく自家消費することで、『ZEB』の認証を取得しています。木造軸組工法の地上2階建てで、壁や2階の床には宮城県産の化粧CLTを用いているほか、敷地には地域の植物によるビオトープを配置し、社員と訪れた人々が心身ともに健康に過ごせる環境の構築を目指しました。



※令和4年度みやぎCLT普及促進事業活用施設。

03 仙台梅田寮



- 事業者／株式会社大林組
- 所在地／仙台市青葉区梅田町
- 延べ面積／3,677.43㎡
- 木材使用量／900.0㎡
- 特徴／本施設の2・3階にある寮室部分は、ユニット化したCLTを使用した木造としました。寮室内の壁3面は、壁紙を貼らずにCLT表とし、入寮者の健康と快適さの実現に寄与しています。当社が開発した「CLTユニット工法（※）」により高品質化と短工期化を実現し、今後、集合住宅やホテルなど同じ形状の部屋が連続する建物への適用拡大を図ることで、木造建築の一層の普及が期待されます。



※CLTユニット工法…工場でCLTユニットを制作し、現場での施工はユニット同士の接合のみとする工法

04 ワークーション棟「IRIYA BASE」



- 事業者／一般社団法人南三陸研修センター
- 所在地／本吉郡南三陸町入谷
- 延べ面積／68.04㎡(ワークーション棟のみ)
- 木材使用量／79.05㎡
- 特徴／



本施設は、「自然豊かな環境で快適に働ける」ワークーション機能を高めるため、木造にこだわり「南三陸杉のFSC認証材」を100%使用しているだけでなく、屋根は失われつつある地域の伝統である「天然スレート葺」で仕上げられています。また、室内に設置された木製什器や折り畳みテーブル等も南三陸杉のFSC認証材を材料としているほか、木育玩具も備えられており、地域の文化や産業をつなぐ拠点としての役割が期待されています。
※令和4年度みんなで広げる「木育」活動推進事業活用施設。

05 坂元植林の家「さとのえ」



- 事業者／株式会社サカモト
- 所在地／柴田郡柴田町成田
- 延べ面積／178.47㎡
- 木材使用量／71.5㎡
- 特徴／



構造材、内外造作、仕上げ材は全て自社の山の木を伐採し、製材、乾燥、刻みまで全て自社で行った木の家です。母屋に並んでエネルギー棟をつくり、自然のめぐみを生かした自給的な仕組みを整えました。環境負荷低減だけでなく、地域産材にこだわり、地域の職人が施工しているといった、地域の産業活性化にも繋がる点を評価され、ウッドデザイン賞2023環境大臣賞を受賞しました。自然と共生する暮らしを提案するモデルハウスとして活用しています。

06 鳴子こども園



写真：© 齋藤さだむ

- 事業者／社会福祉法人鳴子こども園
- 所在地／大崎市鳴子温泉
- 延べ面積／499.86㎡
- 木材使用量／260.0㎡
- 特徴／



10年前から木材を主とした建物構想がありました。施工は、柱間に3cmのスギ板を落とし込む「板倉構法」を採用しており、「安全」「安心」「耐久性」をモットーとして木材の良さを園児へ伝えていきます。建物内の柱、梁、遊具にまで木材を使用。併せて、木材の特徴を生かして柱や梁などの構造材はスギ材、土台や一部の柱や梁に広葉樹(ナラ、カエデ、クリなど)を使用しました。材の調達や工法にこだわり完成まで2年要しましたが、その分、園児や親御さんに好評をいただいています。

07 南三陸町立名足小学校屋内運動場



- 事業者／南三陸町教育委員会
- 所在地／本吉郡南三陸町歌津
- 延べ面積／713.08㎡
- 木材使用量／4.18㎡
- 特徴／



本施設の壁面材には、南三陸町産スギ板が使用されており、木材の持つ温かみのある空間が実現されています。また、施設が海に近く、湿潤な環境にあるため、木材の調湿機能により、室内の湿度変化を緩和させて快適性を向上させる効果に期待が持てます。さらに、地元産の木材を使っているため、環境負荷軽減や森林の保全、地域の活性化について学習するきっかけにもつながります。

宮城県産材の活用で 利用できる宮城県の補助金

県産材利用サステナブル住宅普及促進事業

- 補助対象／(1)新築住宅支援
 - ①:主要構造部材等に県産材及び県産JAS製品または優良みやぎ材を一定以上使用する新築木造住宅(東日本大震災及び令和元年東日本台風で罹災した場合、優遇措置あり)
 - ②:①の住宅に、県産材を使用した内装木質化・木製品を導入
- (2)住宅リフォーム支援
 - リフォームするにあたり、県産材を一定以上使用する住宅(東日本大震災及び令和元年東日本台風で罹災した場合、優遇措置あり)

- 事業実施者／(1)及び(2)建築主
- 募集件数／(1)①400件程度 ②60件程度
(2)8件程度(それぞれ先着順)

※要件等詳細はお問い合わせ先まで御連絡ください。 ※これは「みやぎ環境税」活用事業です。



みやぎCLT普及促進事業

- 補助対象／(1)CLT等建築支援事業
 - CLT等購入費及び関連する木工事にかかる経費
- (2)CLT活用技術開発支援事業
 - 新技術(製品)の開発に伴う、試験研究・実証にかかる経費、知的財産の取得費等
- 事業実施者／(1)県内に本社・支社等を有する民間事業者 (2)県産CLTの新たな活用技術の開発やユニット化した製品開発等を目指す民間事業者や研究機関等
- 募集件数／(1)2件程度 (2)1件程度

※要件等詳細はお問い合わせ先まで御連絡ください。 ※これは「みやぎ環境税」活用事業です。



みんなで広げる「木育」活動推進事業

- 補助対象／(1)木育活動支援
 - 宮城県の森林・林業・木材産業の普及啓発につながる木育活動に係る経費
- (2)民間施設等の木質化・木製品配備等支援
 - 県内の民間施設等に、県産材を用いた木質化・木製品配備に要する経費と、民間施設等で実施する木育活動に要する経費
- 事業実施者／(1)及び(2)木育活動を行う民間事業者等
- 募集件数／(1)4件程度 (2)2件程度

※要件等詳細はお問い合わせ先まで御連絡ください。 ※これは「みやぎ環境税」活用事業です。



みやぎ 2025

第48回

全国育樹祭

次世代へ みどりのかけ橋 森づくり

令和7年秋 宮城県初開催

お問い合わせ先

宮城県 水産林政部 林業振興課 みやぎ材流通推進班

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1 TEL:022-211-2912 FAX:022-211-2919

ホームページ: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ringyo-sk/> E-mail: rinsinf@pref.miyagi.lg.jp



この印刷物は環境に優しい
植物油インキを使用しています。

※この冊子は、みやぎ環境税を活用して作成しています。

※この冊子の印刷に伴い排出された温室効果ガスは、宮城県内の森林整備により創出されたJ-BERクレジットによりカーボン・オフセットされています。

※この冊子は、再生紙を使用しています。 ※この印刷物は2,000部作成し、1部あたりの単価は89.4円です。

令和6年3月作成